

2018年度第5回NPO法人共同保存図書館・多摩理事会

- 1 日時：2018年12月18日（火） 午後6時30分から
- 2 場所：国分寺労政会館 第2和室（3階） （国分寺市南町3-22-10）
- 3 議決権のある理事：8名
出席者：座間直壯、齊藤誠一、田中ヒロ、手嶋孝典、堀渡、堀越洋一郎
欠席者：清田義昭、矢崎省三
事務局：蓑田明子

（1）第1号議案 会員の動向について【報告】

- ・2018年12月11日現在
正会員83名2団体 賛助会員46名1団体、計129名3団体（合計132）
・なお11/27に正会員1名から、今年度末での退会希望があった。

（2）第2号議案 第34回多摩デポ講座の結果について【報告】

- ・「武蔵野美術大学美術館・図書館/イメージライブラリー/美術館企画展」見学会
- ・日時：11月14日（水）14～16時40分 ・場所：武蔵野美術大学附属図書館
- ・多摩地域にある大学の附属美術館・図書館の複合施設と開催中の企画展の見学会を行った。
- ・図書館施設としても新しい工夫が凝らされているが、館内には、（書物や印刷、表現に関する本を集めた）ブックギャラリー、絵本ギャラリー、展覧会図録のカタログギャラリーもあった。また美術館の企画展は、大学の研究プロジェクトの最終年の研究発表で、「和語表記による和様刊本の源流」と題し、中世以来の木版印刷本の数々を展示し、あわせて謡曲の嵯峨本を木活字で再刻するところから復元した成果を見せるものだった。
- ・参加は会員14人、会員外6人の計20人だった。おおまかな内訳は、大学図書館関係5人、公共図書館関係11人、市民2人、大学生1人、不明1人。
- ・普段あまり一般には意識されない美術大学の施設に入れ、充実した施設と蔵書、企画展示を見ることができ、丁寧な案内・説明もしていただいた。見学会として大成功ではないか。
- ・通常の見学は、事前に申し込んで30分間というのが決まりのようで、学外者には（図書館利用も含め）なかなか入れない施設。堀越理事の計らいと職員のご配慮で、5時近くまでたっぷりを見せてもらった。時間をかけて見る意義のある素晴らしいものだった。
- ・参加者からの当日の声として、HPで事前学習をしてきたが、実物は案外こじんまりしていたり、重々しくなくどこか仮設的に作られた質感などもわかり、蔵書や利用者の様子も見られ、大変よいというようなことを聞いた。みな楽しまれていたようだ。
- ・企画展の見学は時間が足りなかったが、素養がないとわかりにくい有意義のある企画。
- ・新しい知らない参加者の方に依頼したが、いい感想が集まった。
- ・3人の方の感想文、別紙（⇒次回通信に掲載）

（3）第3号議案 後援依頼への対応について【報告・協議】

- ・開催を準備中の「多摩の地域持続をめざした歴史資料の保存と活用」というシンポジウムの主催者の代表から、同シンポジウムの後援依頼と、当日出席して発言、助言をもらえないかとの文書による依頼があった。
- ・概要は以下のとおり。

日時：平成31年3月10日（日） 13:30～16:30

会 場：win センターたましん事業支援センター

定 員：80 名 入場料：無料

主 催：「とうきゅう環境財団多摩川流域所在アーカイブズの情報集約・公開に関する調査・研究—地域持続のために—」研究プロジェクト 代表者：宮間純一(中央大学文学部准教授)

共 催：多摩信用金庫、公益財団法人たましん地域文化財団、国文学研究資料館基幹研究
→ 協議の結果、後援団体になることを了承、当日参加できる人は参加をする。なお、会場で多摩デポブックレットが販売できるとよいので、販売の可否について打診する。

(4) 第4号議案 TAMALAS 地域説明会の結果と TAMALAS システムの運用状況について【報告・協議】

(1) TAMALAS 地域説明会について

- ・10月26日に瑞穂町図書館で、西多摩ブロックに向けた説明会を行うことができた。多摩デポ理事とカーリルが説明し、質問もいくつか受けた。参加者は20人弱だったが、同ブロック内の図書館長は大半が参加されていたのではないかと。
- ・ただし説明会以後、まだ、問い合わせやID、パスワードなどの申請はない。
- ・これで説明会が未実施の自治体は、武蔵野市、三鷹市、小金井市、狛江市だけとなった。館長会事務局の武蔵野市に連絡を取り、相談したい。

(2) TAMALAS システムについて

○一括処理システムの使用についての調査……IDとパスワードの発行と利用状況

- ・発行した自治体は国分寺市、西東京市、清瀬市(中央図書館のみ)の3自治体で変化なし。
- ・国分寺市、西東京市、清瀬市については、担当者にお会いし、使用状況や感想、疑問点などを聞き取りし、次に生かせるようにしたい。そうすれば3市以外の申請の促進についても参考になるのではないかと。

○現在、申請は不要な TAMALAS 個別処理システムは実際にどのくらい活用されているのか。できれば多摩の全自治体に効果的なアンケート調査を行いたい。

○今年度、カーリルとの共同研究ですすめている ISBN なし資料の同定識別について、多摩地域の図書館なら共通して所蔵しておりかつ書誌割れしている<多摩地域の広域を主題にした地域資料>を選んで、同定識別の実証実験をしたらどうか。図書館の現役職員を入れたワークショップができるのではないかと。

(5) 第5号議案 ホームページの移行について【報告・協議】

・担当者からの、別紙資料参照

→ 12月中にさくらインターネットへの移行完了を目指して作業中の、ホームページ移行作業の進捗状況について了承。

→ SSL(暗号化通信)については、多摩デポのホームページには個人情報を入力するような画面はないので、無料サービスの範囲でよいこととする。

(6) 第6号議案 『多摩デポブックレット』の進捗状況について【報告・協議】

・ブックレット13号として発行することを年度当初から予定した、塩見昇氏の総会記念講演のテープ起こしが遅れている。しかし年内には原稿化作業を終えて、塩見氏に原稿を送り、当日は話せなかった後半を書き継いで完成してもらう予定でいる。塩見氏の出来次第だが、年度内での発行は難しいかもしれない。

- ・8月に実施した寺田芳朗氏の多摩デポ講座のテープ粗起こしは出来上がった。寺田氏に送り、これをベースにして書き加えてもらう予定でいる。どう取捨選択しふくらましていただくか、構成のこちらからの希望を明快にして、年始までには寺田氏に依頼する予定。

(7) 第7号議案 『多摩デポ通信』第49号について【報告・協議】

- ・季刊の刊行パターンでは、新年初めの号になる第49号を準備している。
- ・武蔵野美術大学図書館見学会の感想文が3人から入り、見学会報告関係の紙面は作れる。
- ・秋に発行したブックレット12号の感想文を会員に依頼中で、年初には届く予定。
- ・定例のカーリルとの共同研究の報告記事は入る予定。
- ・カーリルの方にも依頼してみる。
- ・毎号、運動紙らしい紙面になるよう配慮しているが、今号は何を載せたらいいか？
- ・年度内に3回開催の事業予定からは、通常なら今号に多摩デポ講座の案内を載せねばならないが、まだ企画が決まらないでいる。
 - いただいた見学会の感想が遅くならないように、1月中旬の発行を目標に、今回は講座案内とは切り離してでも発行する。

(8) 第8号議案 第35回多摩デポ講座の企画について【報告・協議】

- ・今年度にこれまで開催してきた講座は、寺田芳朗氏の講演会も武蔵野美術大学図書館の見学会もよい企画だと考える。次には、多摩デポの活動および多摩地域の図書館の保存問題に直接向き合った講座の企画が考えられるとよい。事務局はそのように考えて検討してきたが、まだ絞った提案ができなかった。
 - その方向性は良い。年度当初から、多摩地域の図書館でのTAMALASの活用実績に基づいて、各自治体から報告してもらえるような講座やワークショップができればいいと考えていたが、まだ時期が早いようだ。
 - 可能でも実施は遅くなってしまうが、3月に後援することになったシンポジウムの関係者を招き、カーリルにも入ってもらうパネルディスカッションをしてはどうか。
 - ISBNのない、多摩地域共通の広域的な地域資料の同定識別の問題など、現職の人に参加してもらえる企画を考えられないか。
 - 書誌同定をすすめる新たな道具として、カーリルの書影カメラを紹介し生かし方を考えるワークショップ。
 - 企画の確定には至らなかったが、3月の実施も視野に入れて事務局で詰める。

(9) 情報交換

- ・多摩デポパンフレットを、(ブックレットが12号まで出たことに連動して)改訂したい。案を全理事に見てもらい、確定したい。→ 確定
- ・平成30年度東京都多摩地域公立図書館大会は、2019年2月7日(木)～8日(金)に、都立多摩図書館を会場に行われる。今回は三多摩地域資料研究会が担当する第二分科会はデジタルアーカイブがテーマとなっている。多摩デポが守備範囲とする資料保存に関する分科会はない。

【多摩デポ記事】

- ・『出版ニュース』2018年12月中旬号 32p～33p 情報区 「『図書館の「捨てると残す」への期待と不安』」

【共同保存図書館関連論文】

・特になし

- ☆ カーリルとの共同研究 第35回定例会 1月31日(木) 午後6時30分 国分寺労政会館
和室2
- ★ 次回の理事会 2月7日(木) 午後6時30分～ 場所未定
- (☆ 次回の事務局会議 1月18日(金) 午後6時30分～
調布たづくり みんなの広場3番テーブル)

5 議事録署名人の選任

議事録署名人として2名を選任することを諮り、手嶋孝典理事、堀越洋一郎理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2018年12月18日

議長

議事録署名人

議事録署名人